



・MRI検査一時停止のお知らせ 現在、MRI用麻醉モニターの故障によりMRI検査の受付を停止しております。皆様にはご迷惑をおかけし、申し訳ございません。できるだけ早期に再開できるよう努めていますので、何卒ご理解のほどお願いいたします。

・サテライトシンポジウムのご案内 9月7日に岡山理科大学で獣医学術四国地区学会が開催され、前日(9月6日)には当院主催のサテライトシンポジウムが予定されています。参加費無料、当日参加も可能です。詳細・参加登録は以下よりご確認ください: <https://www.k-gakkai.jp/shikoku-vet2025/>

(病院長 星 史雄)

VMTH NEWS

・「同行避難」初の受け入れ: 3月23日、山火事の発生を受け、今治キャンパスの体育館が初めてペットとの同行避難所として開放されました。SNSでも情報が広がり、3世帯7人と11匹のネコが避難。市民からはケージやフードが提供され、動物と飼い主を支える温かな支援の輪が広がりました。4日間の避難生活を通じ、情報発信や受け入れ体制の整備の重要性を改めて実感しました。(佐伯 香織)

・第14回VMTH公開セミナー: 7月22日、本学の酒井治先生とペットライン株式会社の宮田俊輔先生を講師に迎え、「栄養」に関するセミナーが開催されました。栄養管理は動物の健康維持や回復に不可欠な要素であり、多くの参加者が熱心に講義に耳を傾けました。栄養管理の基礎から応用まで幅広く、フードに関する解説も交えたわかりやすい内容に、参加者それぞれが深い学びを得られましたと感じました。(清水 夕貴)

・資格取得で強化する動物看護!: 愛玩動物看護師の吉岡さんが「RECOVER(心肺蘇生法)」と「ペット栄養管理士」、安藤さんが「ペット栄養管理士」の資格を取得。救急対応や栄養管理は、重篤な動物の命を救う場面はもちろん、日常的なケアの質の向上にも大きく貢献しています。こうした学びが当院における、より専門的な動物看護の提供に繋がっています。今後も一層の研鑽を重ねながら、動物とご家族に寄り添う質の高い動物看護の実践が期待されます。(清水 夕貴)

・学生の学会発表:

- 第167回日本獣医学会学術集会、2024年9月
 - ・イヌ肥満細胞腫に対するスタチンの細胞増殖抑制効果の検討。日高大地、小林宏祐、松田彬。
- 第110回日本獣医麻醉外科学会学術集会、2025年6月
 - ・犬猫用栄養補助食品アミノキュア®を用いた周術期栄養管理と術後血液検査性状に関する回顧的検討。影山沙樹、水谷真也、朱夏希、大西章弘、浅沼武敏。
- 令和7年度鳥取県獣医学会(第56回)、2025年7月
 - ・牛伝染性リンパ腫(EBL)清浄化への道のりと血中プロウイルス量に基づく管理戦略。佐藤瑞己、増田恒幸ら。
 - ・耳標タイプ外部寄生虫駆除剤を用いた公共放牧場における牛伝染性リンパ腫対策。宮崎明里、増田恒幸ら。

教員の昇任 VMTH関連では糸井 崇将助教(外科)、新井 清隆助教(外科)、小林 宏祐助教(内科)がいずれも講師に昇任しました。今後のさらなる活躍に期待です。

新人教職員紹介 増田 恒幸 准教授

今年度より産業動物診療科に加わりました、増田恒幸と申します。獣医学部・動物衛生学講座との兼任となるため、直接お目にかかる機会は少ないかもしれません、牛や豚・鶏などの慢性疾病や感染症の予防について、お役に立てばと考えております。趣味はオードリーの春日さんもやっていたフィンスイミングです。

藤井 広志 事務長 2018年の獣医学部開設より今治キャンパスで勤務しておりましたが、この4月より兼務でVMTHの事務長を拝命しました。地域に愛される病院を目指し、尽力してまいります。趣味は読書。最近、本の置き場所に困って電子書籍を利用してますが、やっぱり紙書籍がいいと思う今日この頃です。

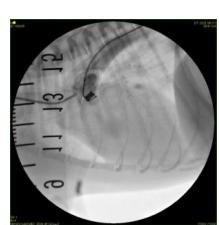


尾崎 哲朗 事務員 4月よりVMTHで事務を担当しています。松山で長年地方公務員として勤め、65歳を過ぎて47年ぶりに今治の実家に戻りました。家では同年代の妻と92歳の母との老々介護の日々です。動物とオーナー様が治療に向き合う姿に命の尊さを感じ、日々励まされています。微力ながらお役に立てるように努めます。

コラム1 船長 和田の釣り日誌 #14
 4/6 曇り。宇和島から遊漁船で出港。80号の重りに天秤仕掛け2本バリ、小イカやミミイカで白甘鯛を狙います。白甘鯛は海底の砂地や岩場に潜っている魚。仕掛けは海底まで落とします。同じタナのレンコ鯛やイトヨリは釣れても本命がきません。あきらめず、海底を探るうれしいゲスト、アオハタが。そう、名前は淡白でハタ科なので旨味も強く美味しい魚。刺身と炊き込みご飯にしていただきました。

(船長 和田 <愛玩動物看護師長>)

VMTHの診療 循環器科では、心エコーヤホルター心電図検査・CT検査・カテーテル検査などを駆使して、動脈管開存症・肺動脈弁狭窄症・動静脈瘻などの先天性心疾患や慢性弁膜症などの後天性心疾患、心筋症、不整脈などあらゆる循環器疾患の診療を行っています。加えて、カテーテル手術・ペースメータ手術・人工心肺を用いた心臓外科手術にも対応しております。心雜音の精査や、心不全、動脈血栓塞栓症な



動脈管開存症に対する
コイル塞栓術

ど循環器疾患の治療にお困りの際にはいつでもお気軽にご相談・ご紹介ください。(杉本 佳介)

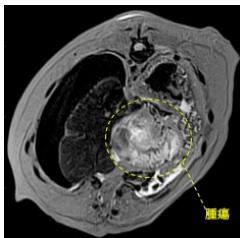
VMTH Case Report

が呼吸不全（息ができない状態）で来院。舌が紫色で、立つこともできません。「軟口蓋過長」（喉の奥が長くなり呼吸を妨げる病気）が疑われ手術が必要でしたが、手術のための麻酔にも耐えられない危険な状態。そこでまず、首から気管に穴を開けて空気の通り道をつくる「一時気管切開」（右写真）を行い、状態が落ち着いてから喉の手術を実施。術後は喉の腫れによる窒息を防ぐため、約2週間、気管切開の穴を維持し、その後は通常の呼吸ができるようになって退院しました。夏の暑い時期、パグやフレブルなどの鼻が短い犬種（短頭種）の呼吸のトラブルに特に注意が必要です。

(三河 翔馬)

OUS-VET Article

Sakai S, Nakamura S, Kodama T, Kadekaro S, Sugiyama A, Yoshitake R, Kutara K. Imaging Characteristics of Primary Hepatic Leiomyosarcoma in a Dog. *Vet. Radiol. Ultrasound.* May;66(3), 2025. 人間と同じように、



に貴重な知見を得ることができたため、国際的な学術雑誌に報告しました。大学病院の使命として、今後も新しい知見の蓄積や情報発信に努めていきます。改めましてこのような貴重な機会をご提供いただいたご家族の方々やワンちゃんに厚くお礼申し上げます。(酒井 治, 久楽 賢治)

コラム2 診察のあとは、ラーメンです。#2



のです。しゃくしゃくしたネギもたっぷりで、蒸し暑さを吹き飛ばす爽やかな一杯。冷やし中華とは一味違った夏の麺、いかがですか。(佐藤 愛実<AiCVIM レジデント>)

外科診療科の表と事

外科医原科の衣と裏 松事ですが退職に伴い、本稿が最終回となります。外科医としては「手術が終わるとすぐ元気」を体現してくれた繊細な麻酔科医や、周術期の動物を丁寧に慈しんでくれた愛玩動物看護師をはじめとする病院スタッフの方々、一緒に治療方針を悩み信頼して預けてくれた飼い主さん、そして勇敢に手術を乗り越えてくれた動物たちに深く感謝します。自身の出身地

Surgery is not just about fixing what is broken, it is about reshaping the future and giving patients a second chance at life.

手術は悪くなったものを治すだけではない、患者の未来を作り直し、人生に二度目のチャンスを与えるものだ。

John Hunter (1728-1793)

自身の出身地で働けたこの五年間は大変幸せでした。今後は大学ではなく町の獣医師として、動物と一緒に

の生活をより広い観点から見守っていきます。またどこかでお会いしましょう！(佐伯 豊平)

VMTH の愛玩動物看護師

患者動物ができるだけストレスの少ない入院生活を送るため、そして、オーナー様の不安を傾聴・軽減するためには重要です。私は食事等の基本情報だけでなく、性格や普段の様子、不安に思うことなども伺うよう意識しています。それにより、離れて過ごす動物と人、双方の不安を和らげ、安心感を持っていただけると感じています。(津田 七恵)

産業動物診療科だより

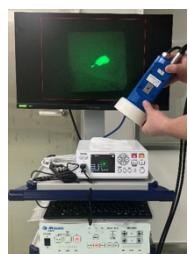
レスを感じているか？参加型臨床実習でお世話になっている酪農場の10頭の健康なホルスタイン種搾乳牛を対象に、1年間にわたって乳牛たちのストレス指標である血中コレステロール濃度を調査しました。暑さが厳しい7~8月に最もストレスが高まると予想していましたが、実際には気温の日較差が最も大きい11月に血中コレステロール濃度が最も高く、飲水行動が抑制され、餌の消化



吸収が悪くなることもわかりました。こうした結果から、この時期には飼料添加剤などの対策が必要になると教えています。(久枝 啓一)

VMTH の診療機器

な願いを叶えるため、近赤外カラーカメラシステム（ミズホ株式会社）を導入。蛍光剤を特殊なカメラで可視化することで、術中の血流評価やリンパ節の同定、腫瘍のイメージングなどが可能になります。現在、肉眼ではわかりづらいリンパ節や胆道のイメージングに活用しており、診断・手術の精度向上が期待されます。（VMTH 外科）



コラム 3 #4

かなどこ雲崩れ
もぬけ
蛇を残す蛇

・佐伯亘平先生、研修獣医師の花山純平先生が退職されました。大変、名残惜しいですが、狭い業界ですので、きっとどこかでまたお会いすることがあると思います。お二人の今後のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

・かつてないほど猛暑が続いています。皆さん、くれぐれもご自愛ください！(TS)

岡山理科大学獣医学教育病院
〒794-8555 今治市いこいの丘1-3
TEL: 0898-52-9001, FAX: 0898-52-9211
E-メール: vmth@vet.ous.ac.jp
URL: <https://www.vmth.ous.ac.jp>